

歴史に学ぶ映像教材 の活用

一般財団法人
全国建設研修センター
榊山 清人

はじめに

土木技術映像委員会

- ◎ 「土木技術者の啓発ならびに土木技術の普及を効果的に行うため，土木技術に関する映像について研究し，それを効果的に活用することにより，土木技術の継承および共有化を推進すること」（内規第1条）
- 「**イブニングシアター**」と銘打って映画会を開催

イブニングシアター

- ◎ 2001年以降11年間で60回以上開催
8月22日(第67回)は夏休み企画を予定
15:00開場 15:30～ 開演

土木学会講堂

是非参加してください。

- ◎ 会場：土木学会講堂，大学の階段教室，市民ホールなど
- ◎ 来場者：会員，一般市民にも広く公開
→webから
アンケート調査，集計→貴重な資料

知られていない土木学会の映像作品

- ◎ **映像の収集**（選定審査・コンクール応募への呼びかけ）
 - 評価（選定審査・コンクール）
 - 登録（DB登録）
 - 管理（図書館映像ライブラリーへの収録と管理）
 - **活用**（イブニングシアター等上映会での土木への理解・PR活動や技術学習入門編の役割、図書館貸出を通じた企業研修、**授業での利用**）

教育現場に活用していただくには
→まず知ってもらおうこと

どんな作品があるの？

「イブニングシアター」では、夏休みの時期に
小中学生向きにアニメ特集などを開催

また、映像委員会委員が推薦する作品は？

どの授業に利用できるの？

とくに歴史(社会の授業)に関係する作品は？

問題点はどんなところ？

どんな作品があるの？

土木学会図書館

検索

ウェブ検索結果

土木学会附属土木図書館

東京都新宿区。土木工学、土木技術に関連する図書、雑誌、映像資料。戦前の土木書・雑誌・工事写真。土木の絵葉書。古市公威旧蔵写真・資料、青山士関係資料。閲覧可、映像資料のみ貸出可。複写文献の郵送サービスあり。

www.jsce.or.jp/library/ - ブックマーク:20人が登録 - キャッシュ

[目録・書誌検索](#)

[土木学会図書館 | 沖野忠雄アー...](#)

[土木学会附属土木図書館 デジタ...](#)

[土木図書館目録・書誌検索](#)

[八田與一アーカイブス](#)

[図書館案内](#)

[土木学会 学術論文等公開ページ](#)

[戦前絵葉書ライブラリトップへ](#)

土木学会附属 土木図書館

土木図書館のご案内

利用・複写のご案内

目録・書誌検索

デジタルアーカイブス

学術論文等公開ページ

映像資料貸出

予約制によりVHS, DVDの貸出を
しています。ぜひご利用下さい。

土木図書館からのお知らせ

東日本大震災アーカイブサイトを開設しました(2011.12.1)

土木貴重写真コレクションに「万国工業会議写真アルバム」を掲載
(2011.12.1)

戦前図書・雑誌コレクションに「建設ニュース | 土木ニュース」をアップ
しました(2011.8.18)

震災ライブラリーに「1996～2010年間に国内外で生じた主要地震による被害報告書」をアップ(2011.7.27)

土木人物アーカイブスに「沖野忠雄」をアップ(2010.4.30)

東日本大震災に伴う計画停電などの影響により、全館で節電対策を実施しています。ご来館の際にはカウンター窓口にお声かけ下さい
(2011.3.23)

土木学会附属土木図書館

[利用・複写案内](#) [学術論文公開](#) [目録・書誌検索](#) [デジタルアーカイブス](#) [お問合せ](#) [アクセシビリティ](#) [図書館案内](#)

土木図書館利用案内

館内利用案内

- ├ [開館時間](#)
- ├ [休館日](#)
- ├ [入館方法](#)
- └ [閲覧](#)

[複写サービス\(館内\)](#)

[複写サービス\(郵送\)](#)

[映像資料貸出](#)

[図書館トップページ](#)

映像資料の貸出

予約制により無料で貸し出しをしています。

直接来館できない場合、往復の送料のみご負担いただきます。
一度に貸出を受けることのできる映像資料は3本までです。3本以上の貸出をご希望の場合は、貸出期間が重複しないよう、時期をずらしてお申し込みください。

貸出手続き

▶ [映像資料利用申込書\(pdf\)](#) ▶ [ビデオ・DVDリスト](#) ▶ [フィルムリスト\(ビデオまたはDVDでご覧になれます\)](#)

1. リストから利用したい映像資料(3作品まで)を選択し、利用希望期間を決めて、申込書を記入してください。
※貸出期間は原則として送付期間を含め、使用日の前後3日間、最長1週間です。水曜日に貸出(発送)の場合は、翌週火曜日(着)の返却になります。
返却日が休日にあたる場合は、その翌日にご返却ください。
2. 電話等でご希望の映像資料の予約状況を確認の上、貸出希望日の1週間前までにFAXまたは郵送で利用申込書をお送りください。

■ビデオリスト							戻る	
番号	タイトル	時間	企画	制作	制作年	内容	媒体・備考	選定No.
1	明日を創る人と技術	32	土木学会	鹿島映画		土木への理解と認識をわかりやすく紹介、土木学会創立七十周年記念映画	VHS	
2	十勝大橋工事記録	31	北海道開発局土木試験所	岩根研究所		昭和15年完成した当時のフィルムのビデオ化	VHS	
3	万代橋の今昔(3代・100年のあゆみ)	26	建設省北陸地建新潟国道工事事務所		1987	明治19年、明治42年、昭和4年と3代にわたって架設された映像史	VHS	
4	新丹波大橋 Part.1	20	住友建設		1987		VHS	
5	石橋のふるさとー肥後の石工を訪ねて	16	熊本県観光振興課	ABC		第25回日本産業映画ビデオコンクール観光部門最優秀賞受賞作品	VHS	
6	アクアの肖像ー横浜水道物語	30	横浜市水道局	横浜市水道局		横浜水道100年記念作品	VHS	
7	やさしい渚ーロウタスユニ工法	17	技研興業				VHS	
8	大いなる流れー木曾三川・水と人間の歴史(総集編)	50	建設省中部地建	CBCテレビ映画社		木曾三川治水百周年記念映画	VHS	
9	大いなる流れー木曾三川・水と人間の歴史(第一部・水とのたたかい)	30	建設省中部地建	CBCテレビ映画社		木曾三川治水百周年記念映画	やや不鮮明、VHS	
10	大いなる流れー木曾三川・水と人間の歴史(第二部・水のめぐみ)	30	建設省中部地建	CBCテレビ映画社		木曾三川治水百周年記念映画	VHS	
11	大いなる流れー木曾三川・水と人間の歴史(第三部・水とのふれあい)	30	建設省中部地建	CBCテレビ映画社		木曾三川治水百周年記念映画	VHS	
12	川での正しい遊び方・川遊び	22	北海道開発局	H・B・C映画社		子供向	VHS	
13	川と私たちのくらし	19	北海道開発局	H・B・C映画社		子供向	VHS	
14	野中兼山ーながれる河は生きている	25	四国電力	シネ・ドキュメント		教育用	VHS	
15	河川・流域総合情報システム	24	河川情報センター	広宣			VHS	
						濁水の現状と被害の		

過去のイブニングシアター(特集)

社団法人 土木学会 土木技術映像委員会主催

夏休み♪アニメで 学ぶ土木の歴史

第57回 EVENING THEATER

2010年8月4日(水) 15:30 開場 16:00 開演 参加無料
土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

お雇い外国人とよばれた人たち

～日本で最初に鉄道を走らせた
「モレル」のお話～

土木学会選定映像
企画 財団法人全国建設研修センター
制作 虫プロダクション株式会社 20分 2001年



明日をつくった男

～田辺朔郎と琵琶湖疏水～

土木学会選定映像 第21回映画コンクール最優秀賞
企画・制作 虫プロダクション株式会社 86分 2003年



HPにて参加申込み受付
<http://committees.jsce.or.jp/avc/>

イブニングシアターは、CPDプログラムです。
会員証でCPDポイントの自動登録が可能ですので、ご参加の際にご持参ください。

連絡先：(社)土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当：坂本真至
E-mail：library@jsce.or.jp

The 57th
JSCE
EVENING
THEATER

虫プロが関係する映像作品

- 1989年 「伊勢湾台風物語」(85分)
- 1992年 足立区オリジナルビデオ
- 「お〜いアダッチー」
- 1992年 「せんぼんまつばら」(90分)
- 1998年 「九頭竜川と少年」(30分)
- 2001年 「おやとい外国人とよばれた人たち」(20分)
ー日本で最初に鉄道を走らせた「モレル」のおはなしー
- 2001年 「水とたたかった戦国の武将たち」(20分)
ー「信玄堤」のおはなしー
- 2001年 「人をたすけ国をつくったお坊さんたち」(20分)
ー農民のために命をかけた「行基」のおはなしー
- 2003年 「明日をつくった男 田辺朔郎と琵琶湖疎水」(86分)
- 2008年 「パッテンライ！！」～南の島の水ものがたり～(90分)

研修センターのビデオがDVDになりました

土木って何？

豊富な資料、アニメと実写映像でつづる土木の歴史ものがたり

土木が私たちの生活を支え、国を築いた。歴史を守りながら進歩を断絶せずに発展し、しかも環境にやさしい社会を実現しています。では、歴史がいつか忘れられる人々によって壊れてしまわないように、歴史を伝えます。歴史を伝える手段はさまざまありますが、ここでは最新の映像技術により、DVDで歴史を伝えることができます。

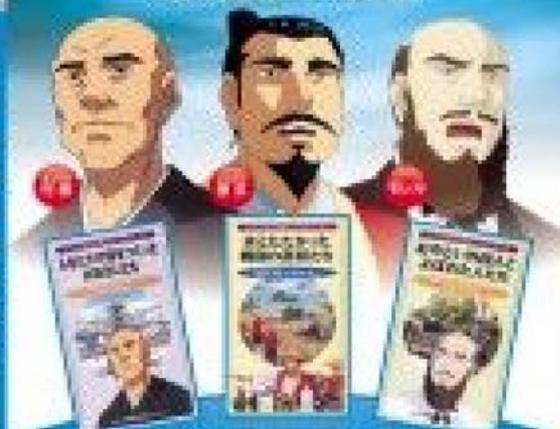


- 1 人類がまず自然をついて生きてきた時代**
 自然環境に順応して生きてきた人類の歴史。火の発見、農耕の始まり、都市の発展など、人類の歴史は自然環境と密接な関係にあります。この時代、人類は自然環境に順応して生きてきました。
- 2 争とたがった戦後の復興時代**
 第二次世界大戦後、世界は復興の途程に歩み始めました。戦災復興、都市の再建、交通網の整備など、人類は自然環境と密接な関係の中で生きてきました。
- 3 高度成長期とよみがえった時代**
 戦後復興期を経て、日本は高度成長期を迎えました。高度成長期には、大規模な土木事業が行われ、人類は自然環境と密接な関係の中で生きてきました。



私たちの暮らしと土木

文部科学省認定・土木学会監修





1 人類がまず自然をついて生きてきた時代



2 争とたがった戦後の復興時代



3 高度成長期とよみがえった時代

1 人類がまず自然をついて生きてきた時代

2 争とたがった戦後の復興時代

3 高度成長期とよみがえった時代



一般財団法人 全国建設研修センター

映像委員が推薦する映像作品 (小中学生向き)

- ◎ ＊崩れ
- ◎ ＊町の一体化と安全のために
- ◎ ＊青函トンネル
- ◎ ＊水と戦った戦国の武将たち
- ◎ ＊環境と景観
- ◎ ＊来島大橋
- ◎ ＊餘部鉄橋
- ◎ ＊荒川放水路物語
- ◎ ＊アフガンに命の水を

(1) 水とたたかった戦国の武将たち - 「信玄堤」のおはなし - 第41回イブニングシアター (平成20年1月30日実施)

- ◎ 非常に良い作品で小学校での教育に役立てていただければよいと思います。
- ◎ 子供はまだ3歳ですが、あと5年くらいしたら見せたい映画でした。
- ◎ 昔の人の知恵と行動力に感心しました。子供達に見せたい映画でした。
- ◎ 子供にもよくわかる映像です。20年前に現場を見ていますので、余計に良く理解できました。
- ◎ 内容を易しくして、土木以外の人々にPRできるように工夫されていて良い。小中高の生徒に見せたい作品ですね。
- ◎ 子供達が見ても面白い映像である。もっと広報をしてみたいか？

(1) 水とたたかった戦国の武将たち — 「信玄堤」のおはなし— 第41回イブニングシアター (平成20年1月30日実施)

- ◎ わかり易い編集でした。小中高の学生を含めて多くの方に見てほしい。
- ◎ 子供達へのPR作品としては良いと思う。教育テレビ等で放映されるようにされたら如何でしょうか。
- ◎ 子供向けにこういった歴史的、土木工事を見せるのは土木のイメージが変わるのではないかと思う。
- ◎ 戦国時代から洪水などの水災害に対する取組みを初めて知りました。歴史の見方がまた変わりました。
- ◎ 戦国武将が土木面でも大きな仕事を成し遂げたということを知りました。今後、街を見る目が変わるかも。 等

おやとい外国人とよばれた人たち

ー日本で最初に鉄道を走らせた「モレル」のおはなしー

第44回イブニングシアター（平成20年8月27日実施）

- ◎ 名は知っていたが、わずか1年余りで世を去っていたとは知らなかった。
- ◎ お雇い外国人は知識としてはあったが、日本の近代化した大きな貢献したことを改めて認識させられた。
- ◎ モレルのことは知らなかった。多くの人に知ってほしい。
- ◎ エドモンド・モレルについて初めて知りました。明治の土木文化について学ぶ良い機会でした。
- ◎ わたしは鉄道を最初に日本に作った人の名前が「モレル」ということを初めて知りました。モレルさんはすごい努力で日本に鉄道を作ろうと思ったことにびっくりしました。

おやとい外国人とよばれた人たち

—日本で最初に鉄道を走らせた「モレル」のおはなし—

第44回イブニングシアター（平成20年8月27日実施）

- ◎ 今は発展途上国の「お雇い外国人」として日本の技術者がこのように活躍をしていると期待している。
- ◎ 子供たちにわかり易い映画であり，この人たちの偉業を後世に残すのは良いことだと思う。
- ◎ 子供だけでなく大人も十分参考になる映画でした。
- ◎ 子供たちに見せてあげたい。
- ◎ 技師の人生と鉄道の歴史の一部がアニメ化されており子供でも楽しめる「世界昔話」のようです。 等

夏休みに行ってみたいようゆかりの地 桜木町駅



桜木町駅改札口横



「1B型タンク」第1号機関車とD51機関車の模
型が展示

パッテンライ

上映場所 : 弘前大学50周年記念会館

上映日時 : 2009年7月17日

対象 : 弘前大学附属小学校 1, 2年生

感想文 : 28件

- ◎ おもしろいところは、パワーショベルが回って、乗っている人がくるくる目を回しているところです。(10人)
- ◎ かなしかった(あるいは、こわかった)のは、トンネルのガス爆発でたくさんの方がまきこまれて死んだことです。(10人)
- ◎ 爆発しても、あきらめないでつくりあげたことがすごいと思った。(6人)
- ◎ 苦労して最後に、水が畑にながれて本当によかった。(5人)
- ◎ また見に行きたい。(5人)
- ◎ つぎは、家族と見たい。(2人)
- ◎ 感動したことは、みんなががんばって働いていたことです。
- ◎ そして、ダムができて、水くみに行かなくてもよくなって本当によかった。
- ◎ (3人)
- ◎ 台湾でむかし、田んぼがかかれていたのを、日本人が水をひいてお米ができたおはなしです。映画で、ぼくみたいな子供もいておもしろかった。

パターンライ

上映場所 : 弘前大学50周年記念会館

上映日時 : 2009年7月17日

対象 : 弘前大学附属小学校 1, 2年生

感想文 : 28件

- ◎ こんな出来事が、むかし本当にあったのでしょうか。(2人)
- ◎ ・この映画は、八田という主人公がダムをつくって村人を助ける話ですが、ぼくは村人がとてもすごいと思った。
- ◎ ・わたしが大人になったら、八田さんのように工事をする人や、トンネルを掘る人になって、みんなの笑顔を見たいです。(女子)
- ◎ ・この映画のことを忘れないようにしようと思った。

小学校、中・高学年の感想文

上映場所 : 長野市松代町文化ホール
上映日時 : 2009年7月17日
対象 : 長野市立栄小学校4, 5, 6年生
感想文 : 15件

- ◎ また見たい。
- ◎ 日本統治時代でありながら、人を比べず平等にする。自分だけでなく、みんなの幸せを願う優しさ、そんな感覚をいまの日本も持っていればいいのと思った。
- ◎ 八田さんのおこなった工事の様子がよくわかった。
- ◎ あきらめないで実現させたことに感動した。
- ◎ 正しいと思ったことを、反対意見などで曲げないで、やりとおすことが素晴らしいと思った。
- ◎ 八田さんの銅像が台湾に建てられたり、いまもお墓参りをされていることの理由がよくわかった。

学生の感想文

上映場所 : 北國新聞社ホール

上映日時 : 2008年11月12日

対象 : 金沢市高岡中学校

生徒, 教職員, 同窓会の団体鑑賞

感想文 : 12件

- ◎ 自分も夢に向けて頑張ろうという気持ちになった。(7人)
- ◎ 自分以外の人のためにこんなに頑張れる人はすごい。(4人)
- ◎ 一度決めたことに対して, 自分の意志を貫き最後までやりきる強い心に感動した。(4人)
- ◎ すごいチャレンジ精神と行動力に驚いた。(2人)
- ◎ 1つのことに命をかけて頑張る姿はかっこいい。
- ◎ 信じることの大切さを学んだ。
- ◎ 地元の誇りであると感じた。
- ◎ 人間はみんな地球人なんだから, 仲良くするべきだと思った。

映像を小学・中学・高校で活用できるの？ →できます

中・高学習指導要領より

中学校学習指導要領より

〔歴史的分野〕

1 目標

(2) 国家・社会及び文化の発展や人々の生活の向上に尽くした**歴史上の人物**と現在に伝わる**文化遺産**を、その時代や地域との関連において理解させ、尊重する態度を育てる。

高等学校学習指導要領より

日本史A

第3 1 目標

近現代史を中心とする我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立ち、我が国を取り巻く国際環境などと関連付けて考察させることによって、歴史的思考力を培い、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う

映像を小学・中学・高校で活用できるの？ →できます

中・高学習指導要領より

(4) 身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味・関心を高め、様々な資料を活用して歴史的な事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。

2 内容

(1) 歴史と生活

Ⅰ 産業技術の発達と生活

産業技術の発達がどのような時代的背景の下でもたらされ、それが人々の日常生活にどのような影響をもたらしたかを追究させる。

映像を小学・中学・高校で活用できるの？ →できます

中・高学習指導要領より

第3章 道徳

第2 内容

2 主として他の人とのかかわりに関すること。

(8) 地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。

第1 現代社会

第2 倫理

2内容

(2) 現代と倫理

イ 現代に生きる人間の倫理

人間の尊厳と生命への畏敬、自然や科学技術と人間とのかかわり、民主社会における人間の在り方、社会参加と奉仕、自己実現と幸福などについて、倫理的な見方や考え方を身に付けさせ、他者と共に生きる自己の生き方にかかわる課題として考えを深めさせる。

まとめ及び今後の課題

- ◎ 小・中学校の教職員が必ずしも土木系の学部を卒業しているとは限らない。→子供達にいかに関心を持たせ面白く授業するか？

→逆に専門であっても授業が面白いとは限らない。

- ◎ 子供達に、いつ、どこで観賞させるかの問題も生じる。つまり、いくら素材があっても実際に手に取り、使用されなければ効果が発揮されない。

→何が、どこにあるのか？作品時間は授業時間で収まるのか？

→著作権に関する知識も必要

まとめ及び今後の課題

○ 子供達がどこに興味があるのか？

例えば、パッテンライの低学年の子供は建設機械に興味がある

今後

土木技術映像委員会では、

土木技術映像を学校などで利活用していただきたい

→学校の先生方にも興味を持っていただき
授業に活用していただければ

→作品に興味を持ったら

一報を下さい。